

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

矢板市立片岡中学校

## 【取組内容①】理科 ニーズに基づいたシーズの在り方

## 【実践の目的】

本来のICTの役割は、あくまで生徒の授業でのパフォーマンスを最大限に引き延ばすためにあるものである。そのため、ニーズをしっかりと把握しそれに基づいた授業づくりを行うことを目的とする。

## 【実践内容】

意見を集めたいときはJamboard、意見を共有させたいときはスライド、意見が出にくい場面や仮説を立てさせる場面ではチャットなど、状況や発達段階に応じてつかうアプリを変更した。

